

令和 6 年度 大阪府立交野高等学校 第 2 回学校運営協議会議事録

日 時：令和 6 年 11 月 18 日（月）15 時 00 分～17 時 00 分

場 所：本校会議室

出席者（敬称略）：吉田巖（委員長）、中田恵理子（副委員長）、森脇正子（委員）、
國狹淳子（委員）

校長、教頭、事務長、首席、指導教諭（生徒指導主事）、教務主任

授 業 視 察

- ・真面目に静かに授業に取り組んでいる。生徒同士の活動も多い。（國狹委員）
- ・以前、東京での視察で、画面ばかりを見ている様子に違和感があったが、今日はその違和感はなかった。（森脇委員）
- ・発表の場があれば、生徒たちも主体的に授業に参加できるのではないか。（中田委員）

報 告

- ・教科書選定→承認（教頭）
- ・文化祭：飲食部門が本年度より再開。スマートフォンでの電子決済を導入。（校長）
- ・修学旅行：今年度より民泊を復活。（校長）
- ・ホームステイ：30 万円以内で実施。提携校の学生寮を利用、触れ合いを創出。（校長）
- ・進路状況：国公立 1 名合格、専修学校は 2 割程度、就職は 1 名。（進路指導主事）

協 議 内 容：

（1）交野高校に期待することについて

- ・私学に負けないような特色・魅力を考えていただきたい。そして、公立高校には転勤があるため、作った特色を継承していただきたい。（吉田委員長）
- ・交野市との連携はぜひ進めていただきたい。他の府立高校でも、市と連携をとった結果、様々な場面でバックアップがあった。（中田委員）
- ・進学実績が伸びている。この 10 年間の 1 番の大きな要素は何か。（中田委員）
- ・6 年ほど前にベネッセの classi というシステムの採用をし、問題の配信ができるようになった。毎週、英数国の問題を配信するようにすると、本校生はそれには取り組めるので、そういったことが学習の習慣化の一翼を担っている。（進路指導主事）
- ・交野市の中学では職場体験を行っている。仕事に関して意識させる時間が高校でもあったらよいと思う。将来の希望をもって学生時代を過ごすことが大切。（森脇委員）
- ・保護者の立場から見ると、文化祭・修学旅行ともに楽しんでいた。入学前は厳しい学校と聞いていたが、実際には非常に柔軟でよい学校だと思う。特色を作り、もっと外部に発信してほしい。（國狹委員）